

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	農道・用排水路整備事業		
事業担当	産業振興部 農水産課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'01	①〈持続可能〉産業の発展を持続させる	
	'02	2 産業の経営基盤を強化する	
根拠法令等			
対象・受益者	農業者、市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
農業の生産性の向上と経営の安定が図られています。		農業生産性の向上のため、農道を整備します。また、農業用水の確保を図るため、用排水路を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	農道改良整備の推進			単位	m
	説明・算定式	各年度における整備延長				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	485	370	282		
	実績	404	298	230		
成果指標②	指標名	用排水路整備及び改築の推進			単位	m
	説明・算定式	各年度における整備延長				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	60	45	560		
	実績	25	50	174		
進捗状況	③：遅れている					
	遅れている理由	用地取得が難航したため				
平成27年度の主な取組と成果						
農道や用排水路を改修整備し、農業生産性の向上と安定を図りました。農道改良L=230m、用排水路L=174m(整備L=30m、転落防止柵L=144m)。						
平成27年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	農道の拡幅による大型機械の導入や用排水路の整備による用水の安定供給など、効率の良い営農活動を促進させる必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	効率的な営農活動とともに、市民に地元産の安心安全な食糧を安定供給することに有効であり、継続して事業を実施していきます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	農道及び用排水路の改修整備により、耕作放棄の解消や緑地保全による地球温暖化の防止等に役立たせ、公益性の増大につながります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	経済的な工法を採用しコスト削減に取り組み、事業の効率の向上を図ります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 持続的に農業振興を維持するため、優先順位を決めて、農道・用排水路の整備や、老朽化した取水堰の改修整備を行うとともに、金目川の堰を再編する金目地区取水改善事業を進めていきます。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		農道:飯島・北金目等、用水路:南金目・岡崎等	農道:北豊田・北金目・飯島・小鍋島等、用水路:南金目	農道:北豊田・北金目・飯島等、用水路:南金目
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	24,000	42,100	16,595
	起債	0	0	0
	その他 特財	8,454	3,132	1,870
	一般財源	32,448	34,338	27,883
事業費 (A)		64,902	79,570	46,348
執行率 (%)		94.77	93.37	78.49

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 地元農業者と協議し、金目地区取水改善事業を進めていきます。また、県費補助金を活用し、狭隘な農道を拡幅整備します。さらに、早期から地権者と詳細な協議を行い、円滑な用地確保を目指します。
課長コメント 優先順位を考慮しながら、県の補助金を有効に活用し、事業を効率的に進めます。